夏少女（1996）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 90分
初公開日 2019/08/03

【解説】
「夢千代日記」「花へんろ」などで知られる脚本家・早坂暁が、広島の原爆で亡くなった義理の妹への思いを込めて脚本を書き上げ、桃井かおりが主演した1996年製作のヒューマン・ドラマ。完成当時は諸般の事情で劇場公開されなかった本作だが、2019年7月に初の一般劇場公開が実現。共演は間寛平。監督は「若者たち」「次郎物語」の森川時久。瀬戸内海の小さな島を舞台に、戦争の傷を抱えた両親と12歳の少年が、原爆で亡くなった女の子“夏少女”と不思議な交流を重ねるひと夏の物語を幻想的な筆致で綴る。

【クレジット】
監督 森川時久
製作 内野谷典昭
鍋島淳
脚本 早坂暁
撮影 東原三郎
美術 竹内公一
音楽 桑原研郎
照明 三荻国明
録音 本田孜
監督補 須藤公三
出演 桃井かおり Kaori Momoi
間寛平
矢崎朝子
藤岡貴志
景山仁美
朱門みず穂
高原駿雄
川上夏代
坂田明 （特別出演）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.